

目標達成計画

作成日：平成 29年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者については、地域住民の方がほぼ同じになってしまっているのでもとは違う方を招いて、いろんな方と交流していき、たくさんつながりを持てるようになっていく必要があると思う。	いろいろな職種の方々や参加している人な目線からの意見や要望を頂ける、話してける環境にしていく。	・運営推進会議に警察官や消防士などいろいろな職種の方々へ声をかけ参加して頂き、寿敬庵の事を理解して頂けるように努力していく。	12ヶ月
2	10	ご家族様へアンケートを運営推進会議を行った際に報告書と一緒に配布しているが、返信も数少なく書かれてくる内容も同じような言葉が多いのでどんな事でも書きやすい工夫が必要と感じる。	アンケート用紙を記入しやすい様に改善すること、意見や要望の話しやすいホーム環境作りをしていく。	・アンケート用紙の見直し。 ・要望箱に頼らずに、ケアプラン捺印時や面会時などにも声をかけて家族様より意見を聞き出す機会を作り、少しずつ話せる時間を作っていく。	12ヶ月
3	13	避難訓練などは、ホームだけでいつも行っているのが実際に起きた際は地域住民の方も手助けなどして下さると思うので避難訓練時などは、参加して協力体制を作っておく事も考えなければいけないと思う。	実際に避難訓練へ地域住民様も参加して頂き、災害時にはどのような流れで行うのかを想定した避難訓練などの実施を行ってみる。	・避難訓練時に地域住民の方に参加して頂き、入居者様の把握も兼ねて一緒に行って頂く。 ・避難訓練時以外にもお茶を飲みに来たりと気軽に遊びに来て頂ける様オープンにしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。